

学長からのメッセージ

大阪観光大学は、その名の通り観光を前面に掲げた大学です。つまり、観光学を学ぶ高等教育機関です。一般に、観光それ自体はなじみのある言葉ですが、観光学ということになるといまひとつイメージしにくい言葉ではないでしょうか。

私たちの生活は、大きく分けると仕事と、何をするかを自分で選べる自由時間（＝余暇）からなっています。現代社会では、この自由時間における活動、余暇活動も、生きていく上で不可欠なものとなっています。心ときめく観光は、余暇活動の王様と言っていいでしょう。

こうした現象を対象とする学問分野であることが、観光学の第 1 の特徴です。この余暇活動としての観光を享受するためには、これを「楽しむ力」が必要です。どうして「力」が必要でしょうか？美しいものに感動するためには美的な感性、多様な食と堪能するためには、味覚の発達が必要ですが、体験や知識の有無で美しさやおいしさを享受する能力が大きく変わります。

第 2 に、そのためには観光の機会を作り提供するための観光関連産業の発達が必要です。現代社会では、観光関連産業は極めて広範囲にわたっており、サービス経済化した今日において、経済の中核を成しています。観光学は、この観光関連産業を初めとするサービス経済のあり方を対象とする科学であり、その中で働いていく力、現代社会を「生きぬく力」の発達の養成において不可欠な学問分野なのです。

大阪観光大学は、関西国際空港にもっとも近い大学であるとともに、多数の留学生が集う国際色豊かな大学です。こうした環境の中で「自由を共に楽しみ、社会を共に生きぬく」（大阪観光大学憲章 2022）ことのできるグローバルな時代の市民と職業人を養成すること—ここに本学の基本的な社会的使命があります。このプロセスを、多くの皆さんと共有できることを願っています。

令和 4 年 1 月 1 日
大阪観光大学
学長 山田 良治